

令和6年度(令和5年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	20-1
PDCA	主要事業名	子育て支援事業検討プロジェクト会議運営事業		部課名	子ども未来部 子ども育成課	担当 内線	服部 404
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 1 - 1 - 1 単位施策： 子どもと子育て家庭 全体事業期間： 令和 4年度 ~ 5年度 全体事業費等： 163 千円 会計 一般会計 歳出科目： 03.02.01.42.50						目標項目（予算計上時に作成） 予算見積書で活用
	事業概要等	事業概要： 子育て環境知多半島No.1の街を目指すため、市民と市職員によるプロジェクト会議を設置し、「子どもが心身ともに健やかに育つ」という観点から、未来を見据えて真に必要な「人づくりにつながる子育て支援策」について検討を進め、令和6年度に事業化を図る。					
		事業目的： プロジェクト会議で子育て支援策を検討し、令和6年度の事業化を図る。					
		事業内容： 会議を令和5年9月までに全7回（令和4年度4回、令和5年度3回）開催して、子育て支援策全体の現状分析や、今後実施していくべき子育て支援策やその優先順位の検討を行い、会議で検討した支援策について、令和6年度の予算化・事業実施を提言する。					
	問題点・課題等： 子育て支援策は費用対効果が不明瞭な場合が多く、そのような中、事業規模をどこまで広げるのか。また、事業内容についても、支援対象となる子どもの世代や条件に偏りが生じる等の課題がある。	問題点・課題等： 子育て支援策は費用対効果が不明瞭な場合が多く、そのような中、事業規模をどこまで広げるのか。また、事業内容についても、支援対象となる子どもの世代や条件に偏りが生じる等の課題がある。					
		予算額 59 千円					
		財源内訳					
		市費 59 千円					
		国費 0 千円					
	県費 0 千円 その他 0 千円	主要事業とする理由					
「未来を担う人づくり」の理念のもと、子育て環境知多半島No.1の街を目指すための主要な事業であるため。							
得られる成果							
半田市総合計画に掲げる、子どもたちが夢や目標を持ち、豊かな人間性・社会性、健やかな心と体が育まれるまちづくりを推進する。							
目標値や目指すべき状態							
事業を計画し、令和6年度予算に計上する。							
D 実績 得られた成果と	決算額 59 千円						
	得られた成果 令和4年8月から、市民委員5名、市職員委員3名により至6回の会議を開催し、半田市の子育て支援策について検討した結果をまとめ、令和5年7月に市長に提案書を提出。子ども医療費の助成対象を拡大、児童センターの環境の充実、幼稚園、保育園の利便性向上、経済的な負担軽減等の予算化を実現できた。						
	成果指標						
C 課題の整理	事業の評価・課題						
	会議での検討の結果、市長へ提案書の提出とともに、子ども医療費助成事業（中高生の通院無償化）等の予算化を実現できた。一方で、すぐに実行できる改善提案ではなく、時間をかけて進めていく必要がある提案については、今年度の予算化ではなく、子育て世代に必要なものから一つ一つ具現化できるように、計画・実施していく。						
A 課題の解決に向けた	今後の事業の方向性						
	終了						
	プロジェクト会議は提案書にまとめて一旦終了とするが、子育て支援に関する市民ニーズは、ソフト、ハードともに多岐に渡っており、今後も様々な視点からそのニーズに応えていく必要がある。						
観点別評価	必要性		有効性		効率性		
	①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ある	
	②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	※対象・手段の変更		
	③休廃止の影響	小さい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない	

評価項目（決算時に作成）

主要施策の成果報告書で活用